

令和5年5月24日

## 「第9回 MOA美術館港区児童作品展」 作品募集のお願い

MOA美術館港区児童作品展実行委員会  
実行委員長 伊達 恵子

### 1. 開催の願い

現代の日本は、グローバル化、少子高齢化などによって多様な社会へと激しく変化しております。学校教育においても、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」をバランスよく育成することを通じて、社会における「生きる力」をより一層育むことが重要になってまいります。

「MOA美術館児童作品展（静岡県熱海市、運営は公益財団法人岡田茂吉美術文化財団）」は、MOA美術館・箱根美術館の創立者である岡田茂吉（1882—1955）の「美術教育こそ今後は大いに奨励しなくてはならない」との考えに基づいて、1989年（平成元年）より開催しています。

また、「学習指導要領」に基づき、子どもたちが自然・環境、社会、他者との関わりを通して興味や関心を持ったことを、感性を動かしながら絵画や書写によって表現することで、情操を養い、豊かな心を育てることを目的としています。

子どもたちの創作活動を奨励することは、夢や目標に向かって自ら考え行動する力を高めると同時に、それぞれの国の伝統と文化への関心を高め、国際文化交流に資するものと考えています。

そして、当作品展は、区市町村単位の実行委員会ならびに2万人を超える全国の美育ボランティアによって支えられ、個人、団体と協力しながら、医療・福祉機関での巡回展示や、年間を通じた美育活動など、学校、家庭、地域が連携し、社会全体で子どもを育成を見つめるものです。この営みによって地域社会の絆を深め、心身ともに健康で活力あるコミュニティづくりを願っています。

昨年（2022、第33回）、全国展では、海外11ヶ国25会場を含む292会場で開催し、応募総数186,954点、参加校数5,581校となりました。子どもたちの多様な個性・能力によって制作された創造性やチャレンジ精神あふれる作品展へと伸展してきております。

東京では、東京都との共催、東京都教育委員会の後援をいただき、25会場での優秀作品を集めて都庁で「東京都展」を開催いたしました。

また、港区では、港区教育委員会との共催、こころと体の健康ひろば・東京療院、公益財団法人ノエビアグリーン財団、株式会社ギンザのサエグサの協力のもと、第8回の作品展を開催しました。区内の全公立小19校、私立小その他から絵画の部539点、書写の部286点の応募があり、芝浦港南総合支所展示ギャラリーでの展覧会、港区立産業振興センター大ホールでの表彰式に続いて、東京高輪病院、東京療院で巡回展を行い、港区におけるコミュニティの場が拡充してきています。

社会情勢を考慮し、内容と在り方の見直しを図った上での第9回の開催に当たり、本年度もご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

### 2. 審査および入賞について

- 1) 審査基準

「学習指導要領」を参考にしつつ、「一人一人が感性や創造力を働かせて豊かに表現すること」を中心として、下記の基準にて審査を行います。

- ① 楽しさや美しさなどが感じられる作品
- ② 自由な創意・工夫をこらした作品
- ③ 子どもらしく個性的で、明るく伸び伸びしている作品
- ④ 自然や人を思う心などのよさが表れている作品

## 2) 設定する賞（予定）

- ① 特別賞一港区長賞（MOA美術館奨励賞を兼ねる）、港区議会議長賞、港区教育長賞、東海大学賞、港区小学校PTA連合会賞、キスポート財団賞、港区観光協会賞、港区商店街連合会会長賞、東京商工会議所港支部会長賞、実行委員長賞、審査員特別賞

- ② 金賞、銀賞、銅賞 ※本年度は、入選（佳作）は設定いたしません

## 3) 「MOA美術館奨励賞」の扱い

- ① 11月に各会場の「MOA美術館奨励賞」をMOA美術館で審査し、入選以上の作品は令和6年1月に静岡県熱海市で開催予定の「MOA美術館全国展」に出展し、終了後に返却（銅賞以上は1年間保管を原則）いたします。
- ② 全国展において「文部科学大臣賞、外務大臣賞、こども政策担当大臣賞（厚生労働大臣賞から変更）、農林水産大臣賞、環境大臣賞、日本PTA全国協議会会長賞、全国子ども会連合会会長賞」を受賞した絵画については、優秀作品として順次展示（館内、賛同出来る企画展）するため、MOA美術館に寄贈をお願いしております。  
寄贈された方には、作品の写真パネルを贈呈させていただきます。
- 4) 「東京都児童作品展（東京都展）」への出展  
「絵画の部」の特別賞の一部は、東京都展に出展し、審査の対象になります（11月下旬）。

## 3. 主催・共催・協力・後援

- ◇主催：MOA美術館〔公益財団法人岡田茂吉美術文化財団〕  
MOA美術館港区児童作品展実行委員会
- ◇共催：港区教育委員会
- ◇協力：こころと体の健康ひろば・東京療院、公益財団法人ノエビアグリーン財団、その他を予定
- ◇後援：文部科学省、外務省、こども家庭庁（厚生労働省から変更）、農林水産省、環境省、日本ユネスコ国内委員会、公益社団法人日本PTA全国協議会、公益社団法人全国子ども会連合会、公益財団法人ポニースカウト日本連盟、全国新聞社事業協議会、公益財団法人海外日系人協会、全国連合小学校長会、東京都教育委員会、港区、東海大学、公益財団法人港区スポーツふれあい文化健康財団（キスポート財団）、一般社団法人港区観光協会、港区商店街連合会、東京商工会議所港支部

#### 4. 開催期間および会場

1) 展覧会、表彰式

◇展覧会： 令和5年11月3日(金)～5日(日) 芝浦港南総合支所1階

◇表彰式： 令和5年11月3日(金・祝) 港区男女平等参画センター リーブラホール

※表彰式については、社会情勢に応じて変更させていただくことがあります

2) 巡回展： 東京高輪病院、東京療院(予定) ※本年度は医療機関のみ予定しています

#### 5. 募集内容

1) 対象者： 港区在住および港区の小学校に通う児童(小学1年生～6年生)

2) 募集作品： 絵画(版画を含む)、書写

3) 募集期間(締め切り)： 令和5年9月15日(金)

① 応募は「絵画(版画を含む)の部」「書写の部」の2部門です。

② テーマは決まっておらず、自由です。

③ いずれも、未発表の個人作品に限ります。

④ 全員に、応募用紙に感想文を記入していただきます。

※詳しくは、「作品募集チラシ」をご覧ください

◇以下の点をご理解、ご賛同いただいた上でご応募ください。

□入賞者・入賞作品(特別賞、金賞、銀賞、銅賞)

① 「港区長賞」は「MOA美術館奨励賞」を兼ね、受賞者には、本人と保護者の感想文をご提出いただきます。表彰式では受賞者よりご発表いただきます。

② 「絵画の部」の特別賞の一部は、東京都児童作品展(東京都展)に出展する予定です。

【東京都児童作品展とは】

東京都と共催し、都内の全会場での優秀作品を集め、審査します。

毎年、都庁の東京都議会議事堂「都政ギャラリー」で展示と表彰式が執り行われます。

③ 特別賞は巡回展にご出展いただきます(期間は未定)。

【巡回展とは】

表彰式終了後、全国で300カ所を超える医療・福祉機関などで作品を展示しています。

見られた方の感想、喜びや声を返すことで、出品した子どもたちは、作品を通して人の役に立てたことを喜び、満足循環型のサイクルが生まれています。

④ 作品写真、受賞名、題名、展覧会、巡回展の様子など、ホームページ、Facebook、パンフレット、チラシ、ポスター、その他、当作品展に関する情報(区報を含む)に掲載することがあります。

⑤ その他、港区における協力団体主催の行事にて展示することがあります。

□作品返却について

諸般の事情により、本年度は、作品の返却はいたしません。必ず写真などの記録に残してからご応募ください

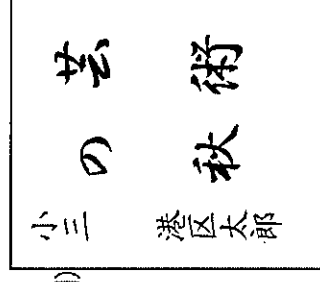
《規格について》

- 1) 絵画の部 (版画を含む)
  - ① 四つ切り又はB3 サイズ以内 (54cm×39cm 以内) とし、厚紙は不可です。
  - ② 作品が小さい場合は、このサイズの台紙に貼ってください。版画は四つ切り又はB3 サイズでお願いします。
  - ③ 表現材料は、水彩絵の具、パステル、クレヨン、カラーペン、いろがみなど、色々な身辺材料とします。

(但し「MOA美術館奨励賞」については、奨励賞用パネルに入る (挿める) 作品を選考対象として審査します。)

- 2) 書写の部 (毛筆)
  - ① 文字数は自由です。
  - ② 用紙は半紙に限ります。

※作品に学校名や学校印などが無いようにしてください。



(例)

【注意事項】

- ・ 絵画・書写それぞれにご応募いただけます。
  - ・ 絵画・書写ともに一人1点ご応募できます。
  - ・ いずれも未発表の個人作品に限ります。
- 学年、氏名は必ずご記入ください

6. 応募方法と連絡先

- ◇ 学校からの応募を原則といたします。
- ◇ 所定の「作品応募用紙」を、必ず作品の裏面中央に貼り付けてください (作品の上下が分かるように貼り付け願います)。応募用紙のフードデータは下記HPからダウンロードできます。  
書写には応募用紙を貼り付けずに、クリップ止めで添付をお願いします。
- ◇ 作品は丸めしないで、平版のまま扱ってください。
- ◇ 学年ごとに、所定の「作品出展一覧表」をエクセルで打ち込み、作品と一緒にデータで提出していただきます。エクセルデータは下記ホームページからダウンロードできます。  
(送信先メールアドレスは moa.mjst@gmail.com)
- ◇ 区外の学校に通う港区在住者 (個人) の場合、必ず下記の問い合わせ先へ事前連絡いただき、その上で、受け渡し方法の打ち合わせをお願いいたします。

- 1) 作品の提出先 (送付先)

〒106-0032

港区六本木7-4-14 乃木坂スタジオ1F ギャラリーブレンヌ・ピュ

MOA美術館港区児童作品展実行委員会 伊達恵子

電話 03-3408-3288

※郵送 (宅急便など) のみとさせていただきます。

2) 問い合わせ先

〒108-0074 港区高輪4丁目9-16 東京療院新館1階総合案内

(JR品川駅高輪口から徒歩5分) 電話 (03) 3280-1911 担当 石倉

ホームページからのお問い合わせ先: <http://moa-mjst.org/> または [moa.mjst@gmail.com](mailto:moa.mjst@gmail.com)

※最新情報については、当実行委員会の Facebook (MOA美術館港区児童作品展) をご確認ください。

3) ご不明な点がありましたら、下記実行委員まで連絡ください。

齊木純一 電話 080-2653-8112

上村正彦 電話 090-7852-9889

石倉大成 電話 080-4600-2288

7. 個人情報について

応募者からの個人情報、MOA美術館児童作品展に関する連絡、発表、通知、発送、案内等以外には使用いたしません。

以上

MOA美術館港区児童作品展 出展作品

応募用紙

◎ジャンル ふりがな	絵画(版画)・書写	画面	縦・横
◎作品題名			
ふりがな		年 月 日生(任意)	
◎氏名 (漢字)		歳	男子・女子
ふりがな			
◎学校名	港区・私立	小学校	◎ 学年
連絡先(任意)	〒	-	TEL( ) -
e-mail(任意)			◎

◎感想文記入欄

(この作品ができあがるまでに、思ったことなど、自由に書いてください)

【保護者の方へ：個人情報の取り扱いについて】  
 応募作品の画像、感想文、◎の項目は、図録、パンフレット、児童作品展Webページにて掲載することがありますので、ご了承の上ご応募ください。  
 本展への応募により当美術館が取得した個人情報、本展に関する連絡、発表、通知、発送、案内、また同意を得た児童作品展実行委員会の送付のみに使用し、第三者に提供することはありません。